社会人基礎力コンピテンシー(12の能力)

このシートは、社会人基礎力の能力要素を軸として、実習参加前の事前自己評価、参加後の事後自己評価,受入先の職場評価を行うことによって、 「自身の成長度合い」「強みや今後伸ばしたい点」を認識し、スキルアップやキャリア開発に活用して頂くことを目的としています。 (職場評価まで入力したシートは、ご本人に返却します。学校へのレポート提出や就職活動などに活用してください。)

【記入要領 】

インターンシップ参加前に入力します。入力後、インターンシップ受入先の指示に従って電子データで提出してください。 学生(事前): インターンシップ参加後・職場実習終了時に入力します。入力後はインターンシップ受入先の担当者に提出してください。 学生(事後): ①学生の事前自己評価を確認のうえ、職場実習時に学生の様子を観察してください。 職場評価:

②実習終了後、職場評価を記入の上、PDFファイルにして学生にフィードバックしてください。 (実習先) ③受入企業は、学生氏名欄を必ず削除の上、PDFファイルをメールにて事務局へ提出してください。

(観察できなかった又は観察していない項目は、「-」を選択します。)

| 学校名 | |
|-----|--|
| 学 年 | |
| 氏 名 | |

※事務局への提出時には氏名を削除してください。

──事前評価(学生) **──**事後評価(学生) ── 職場評価 ①主体性 12ストレスコン ②働きかけ力 ⑪規律性 3実行力 ⑪状況把握力綦 4課題発見力 【 着眼点の評価基準 】 9柔軟性▲ **多計画力** 周囲も明らかに認める行動がとれている(80-100%) 行動がとれている(60-80%) 8傾聴力 6創造力 どちらかといえば行動がとれている(30-60%) 7発信力 あまり行動がとれていない(0-30%) (実習中観察していない)

| | T | 1 | <u> </u> | 学生 | 三(事前)自己評価 | ı | 学生 | (事後)自己評価 | 受入先の職場評価 |
|---------------------|--|---|---------------------------------------|--------|---|---------------------------------------|---------------------------------|--|--|
| 評価項目 | 能力要素と定義 | 着眼点 | 事前 | 実習参加で成 | -45.1 | 事後 | 実習参加で特に成長できたと思うこと TOP3にO | | 評価 コメント |
| | | 指示がなくても、やるべきことを自ら見つけて取り組んでいる | ~ | 120 | 挑戦し続けることが私の強み だと思います。主体的に何を | ~ | | インターンシップを通して主体性 を発揮して自分で考え行動する | |
| | ①主体性 (物事に進んで取り組む力) | 知識・技術を意欲的に身につけようとしている | ~ | | やるべきか考え、行動することは得意です。インターンシッ | ~ | | ことはできたと思います。実習ではあまり他の学生と相談する機 | に移す行動力は非常に大きな 強みであると思います。 |
| | | | ~ | 1 | プへの参加を決めたこともその一つです。 興味のある業界 | ~ | 1 | 会は少なかったのですが、指導 してくださった先輩社員の方々に | 今回は二人で実習を行いました ✓ が、先輩社員にも積極的に話し |
| | | | 2 | | に限らず、さまざまな業界の 中から企業理念に着目し、 | 3 | | は自ら積極的に質問することができました。 自ら声をかけること | かけており,今回の実習をより楽 4 しく実りあるものにしようとする姿 |
| | ②働きかけ力 (他人に働きかけ巻き込む力) | 周囲の人々に、ともに行動するよう声かけをしている | ~ | | 「もっと知りたい」と思える企業を選んで応募しました。また,ひとりで考えることよりも多くの人で考え,取り組んだ方が答えに早くたどり着けると考えており,周囲に働きかける力もあると思います。 | ~ | | で、聞いたこと以上の情報もしる - ことができ、主体的に行動することの喜びを感じることができました。 | → 勢は、逆に先輩社員たちへの刺激にもなり、とても良かったと思 |
| おに水カルナ | | 周囲の人々に、目的を共有する働きかけを進んで行っている | ~ | | | ~ | 1 | | います。 レ |
| 前に踏み出す力(アクション) | | 周囲の人々と意識して協働している | ~ | 1 | | ~ | 1 | | V |
| | | | 2 | | | 3 | | | 4 |
| | | 高い志を持ち、バックキャスティング(※)で目標設定が出来ている | ~ | | - | ~ | | | V |
| | ③実行刀 (目的を設定し確実に行動する力) ④課題発見力 (現状を分析し目的や課題を明らか | | ~ | 1 | - | ~ | | | V |
| | | | ~ | 1 | | ~ | | | V |
| | | | 2 | 0 | | 3 | | | 4 |
| | | あるべき姿(理想像)が描けている | ~ | | 自分自身で課題を発見し計画 | ~ | | とても有意義なグループワーク | グループワークの発表は私たち 社員にとっても得るものが大き |
| | | あるべき姿と現状分析から論理的に問題点が洗い出せている | _ | | を立てることはこのインターンシップを通して力をつけていきたい点です。実習のグループワークで出される課題に対して、自分に何が求められているかを早く見出し、限られた時間の中でやるべきことを優先順位を考えながら取り組んでいきたいと思います。 | _ | 分の意 | ができたと思います。みんな自分の意見や考えをしっかり持っていて、新鮮でした。それだけに | ★ 負にとうても待るものが入さ かったと感じています。短い期間 でよくまとめられており、なかには |
| | | 問題点の真因を論理的に探り出し、取り組むべき課題を明確にしている | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | ~ | | ひとつにまとめることに苦労しましたが、プレゼンまでの時間から逆算して、作業をうまく分担しながら資料を作ることができました。 常識にとらわれない新しい発想をみにつけたいと考えていましたが、それは自分ひとりだけでできることではなく、チームワークの中で育んでいくものだということを学びました。 | 実際にぜひ取り入れたいと思え |
| | | ④課題発見力 | | | | | | | 内だけでなく、お客様にアプロー 4 チし、理解していただかなければ |
| | | 課題解決のための手順、方法を考え出している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | V | | | → なりません。今回の経験をぜひ ・ 社会人になった際に活かしてい |
| 考え抜く <u>力</u> | ⑤計画力 | 手順、方法は、常に複数案を用意している | ~ | | 常識にとらわれない新しい発想 を心がけて取り組むことが得意 | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | - | | ただければと思います。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| | (課題の解決に向けたプロセスを | 複数案の中から最適案を選択している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | ではないので、身につけられるようにしていきたいです。 | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | _ | | <u>, </u> |
| | | ⑤計画力 | Ť | | | 3 | | | 4 |
| | | 常識を疑う・前例や既成概念に捉われない思考を心掛けている | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | - | | | | <u> </u> |
| | | 良い発想をするための方法を積極的に習得している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | - | | <u>, </u> |
| | ⑥創造力 (新しい価値を生み出す力) | 課題に対して新しい解決方法を考え出している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | 1 | _ | | |
| | | ⑥創造力 | | | | 3 | | | |
| | | 事前に話すポイントを整理している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | グループワークでは自分の意見 | v | | プレゼンテーションに自信がな | プレゼンテーションに自信がない |
| | (自分の意見をわかりやすく伝える | 要点を押えて理路整然と話している | ~ | | をしっかりと持つと同時に、グループ内の他の人たちの意見にも耳を傾けるよう傾聴力を強化していきたいと思います。プレゼンテーションに自信がないので、他の参加学生や会社の先輩の方々の伝える力を参考にしていきたいと思います。 | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | - | かったので、あえて発表者に立 候補しました。先輩社員からの アドバイスから多くの改善点を教 えていただくことができました。特 に、違う意見をもつ方々に対して どう伝えるか、どう理解を求める かについてはもっともっと工夫が 必要であることを学びました。学 生時代は同年代の人たちとのコ ミュニケーションが中心ですが、 社会人になればあらゆる年代の | ということでしたが、発表者を 買って出られる積極性には社員 |
| | | 相手の立場、気持ちを考えて話している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | 1/ | | | |
| | | ⑦発信力 | | | | 2 | | | ✓ す。「うまくやろう」とするよりも「伝 えたい」気持ちで臨むのがコツで 4 はないでしょうか。他社の意見を |
| | | 日本語の | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | 3 | | | ■ 関く傾聴力については、今回の 実習でみなさん身についたので |
| | ⑧傾聴力 (相手の意見を丁寧に聴く力) | 相手が話ともすい会画メリスタをしている 相手の話を前向きに聞く態度を取って聞いている | ~ | | | 1 | _ | | はないでしょうか。この強みはと ても重要なスキルであるので, |
| | | 適切なタイミングで質問をしている | ~ | | | 1 | 方々とコミュニケーションをとつ いかなければなりません。 | 今後も引き続き伸ばしていくべき と思います。 | |
| | | 8傾聴力 | | | | 2 | | 一言でコミュニケーション力と 言っても、とても奥の深い能力で | |
| | | 自分の考え方ややり方にこだわらず、臨機応変に対応している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | | | あることを今回のインターンシップで痛感しました。 | 4 |
| | | 日力の考え力でで9万にこと1769、臨1歳応复に対応している 相手の意見や立場を尊重している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | | - | | |
| | | 他人の意見、やり方を受け入れ、自己向上に活かしている | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | | - | | |
| | | (9) 全東 大学 (1) | | | | 2 | | | 4 |
| チームで働く力 (チームワーク) | | 自分の置かれた環境、状況をよく把握している | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | • | | | 4 |
| | (自分と周囲の人々や物事との関係 | 自分に課せられた役割・使命をきちんと自覚している | ~ | | | | - | | |
| | | 周囲の人々の役割・使命と自分との関係をよく認識している | V | | | | - | | |
| | | 同国の人々の役割。使明と自力との関係をよく認識している ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | | | 2 | | | |
| | | 社会のルール、マナーをよく守っている | \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ | | | | | | |
| | ①規律性 (社会のルールや人との約束を守る 力) | 約束したことは必ず守っている | <i>y</i> | | | 1 | _ | | |
| | | リーダーの指示に従い、集団行動をとっている | <i>y</i> | _ | | | _ | | |
| | | ①規律性 | ľ | | | 2 | | | |
| | (プストレスコントロール力 (ストレスの発生源に対応する力) | | · · · · | | | 3 | | | <u> </u> |
| | | ストレスに負げす、常に前向さな行動をどつている ストレスを成長のチャンスとして捉えている | <i>v</i> | | | ., | | | 4 |
| | | ストレスを成長のチャンスとして捉えている | <i>V</i> | | | ., | | | |
| | | 目分なりのストレス解消法を考え美行している (2)ストレスコントロール力 | | | | 2 | | | 4 |
| | | 実務レベルのパソコンスキルを持っている | | | 将来は事務職を希望しているの | | | これからはワード, エクセルに加 | 4 パソコンスキルについては十分 |
| ス の糾 | 受入先が特に求める力 | スリカレーンレング・ノーン ヘインを付している | | - | で, 残りの学生生活の中でパソコ ンスキルをできるだけ高めていき たいと考えています。 | | | えてプレゼンテーションツールで あるパワーポイントを使いこなせ るよう勉強していきたいと思いま す。 | 実務で通用するレベルです。社会に出ればOJTで学ぶことがで |
| その他 | | | _ | | | _ | | | ー きますので,幅広い視野を持っ て職種を考えるようにしてくださ |
| | | | _ | | | | | | _ [·, |

※バックキャスティングとは、あるべき姿を描き、そこから振り返って今すべきことを考える方法。

| 事業所名 | | | | | | | | |
|-------------|----|---|---|-----|---|---|--|--|
| 担当者名 | | | | | | | | |
| 連絡先電話番号 | | | | | | | | |
| インターンシップ実習日 | 令和 | 年 | 月 | 日 ~ | 月 | 日 | | |
| 実習形式 | | | | | | | | |